第三回北海道九州研修旅行参加者の座談会

第三回の北海道、九州研修旅行の反省懇談会が去る八月二十八日東京都文京区弓町の朝陽館において、各県参加者代表、管理責任者、支部長代表、本部、近畿日本ツーリスト代表等三十数名が集つて開催され、終日熱心な話し合いが行われ、来年度の研修旅行企画のために非常に参考になる点が多かつた。

公務出張が妥当

永井（事務局長）本日はお忙しい中を反省座談会に出席して頂き有難うございます。早速ですが最初に、参加者の出張扱いについて御意見を伺いたいと思います。

吉田（香川）県教委が研修旅行参加者を出張扱いにしなかつたので、参加を中止した先生があつたが来年度は文部省や全教委の了解を得て、県教委あてに出張扱いにしてもらうよう講じて頂くと、先生方も参加し易いと思います。

田尻（宮崎）私の県では地教委を通して県教委へ出張扱いにするよう交渉を進めています。この研修旅行は、大学教授の講演、学校視察、自然や人文の観察等、内容が充実しているので、当然公務出張にすべきだと思つています。

吉田（奈良）県教委が後援しているので、奈良県の先生は公務出張で参加しています。

宮本（山口）山口県では公務出張にすることは難しいが、県や地方教委が後援しているので、各地方で適当に処理している様です。

塩田（東京）私用旅行として休暇願を出したり、学校によっては管外旅行として参加しているので東京ではまちまちです。

募集宣伝を工夫せよ

村山（福岡）募集用パンフレットについて、現場の先生方の御意見を聞かせて下さい。

大信（茨城）何回も学校に配布するのは結構ですが、いつでも応募できるように、またわかり易い文章にする事が大切です。

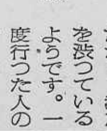
佐藤（神奈川）学校に配布されても回覧したり掲示したりしないので、研修旅行の内容が先生方に徹底しないようです。内容がよくわかれば、グループで参加する方も多くなると思います。

出席者名（順不同敬称略）

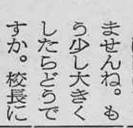
参加者	大信　誠次	（茨城）
〃	塩田　邦	（東京）
〃	小室　永子	（〃）
〃	佐藤　明	（神奈川）
〃	石井　修一	（新潟）
〃	島崎　昇	（埼玉）
〃	柴田　哲雄	（三重）
管理責任者名	盛田三喜雄	（青森）
〃	宮本　秀吉	（愛知）
〃	芦田重左衛門	（京都）
〃	吉田新太郎	（奈良）
〃	宮本　吉正	（山口）
〃	吉田　一三	（香川）
支部長	筒井　敬治	（秋田）
〃	田中柳之助	（埼玉）
〃	斎藤正太郎	（神奈川）
〃	高月　辰佳	（新潟）
〃	田尻　貴	（宮崎）

本部　山本理事長　村山常務理事　永井事務局長　馬場理事　外本部職員七名

近畿日本ツーリスト株式会社　赤木営業部長外二名



島崎（埼玉）一人では一寸不安だから、参加を渋つているようです。一度行つた人の話を聞くと、安心して参加する気持になります。



石井（新潟）小さいパンフレットは眼につきませんね。もう少し大きくしたらどうですか。校長に送つて宣伝しても、下部へ侵透しない場合が多いので、来年は校務主任か教頭へ発送して、重要に取扱つて貰うようにお願いしたらよいと思います。特に婦人の参加が多いようですから、婦人も安心して行かれるということを、募集要項の中に記入する必要があります

小室（東京）一度参加した人達を混えて研修旅行の座談会を各県毎に開催すれば、いろんな体験談が聞かれるので、安心感が湧き参加者も増えるでしよう。

永井（事務局長）ポスターについて御意見を聞かせて下さい。

塩田（東京）職員室でポスターを一番見る時は一月頃と思いますので、第一次募集を一月、第二次募集を五月頃行つたらよいでしよう。

島崎（埼玉）学校には色々なポスターが来るので、北海道や九州独特のものがよいでしよう。

村山（福岡）ポスターを貼つてから、なくなるまでの期間は？

島崎（埼玉）約一ケ月間位は職員室に掲示されている様です。

吉田（奈良）旅費を積立して参加する人の為には、一月頃に貼つて早く知らせることが必要です。

旅費にこだわるな

永井（事務局長）旅費についても皆さんの御意見をお願いします。

田尻（宮崎）九州から参加する方は一生に一度という人が多いので、内容が充実しておれば、旅費が千円二千円増えても、募集には大して影響しません。

宮本（山口）十二日間で二万円以内の旅行では、往復の車中泊が多く疲労度が大きいので、経費にあまりこだわらずに東京泊を増やしても差支えないと思います。

塩田（東京）折角参加したのだから、千円二千円は出しても差支えありませんね。

日程は八月上旬から十日間位がよい

島崎（埼玉）婦人に比較して男は責任の重い地位にある方が多いので十日間が限度でしよう。

盛田（神奈川）体力の点から考えてみても、十日間位が限度でしようね。なお九州行きの場合に長崎や福岡で、もう少しゆつくりしたいという声が出ています。

永井（事務局長）出発の時期はいつ頃が適当でしようか。

石井（新潟）七月下旬は夏休みでも、いろいろな学校行事があるので、八月一日から十二日頃までが良いでしよう。地域によつては八月二十五日頃から新学期の始る学校もありますので、盆（八月十三日）前に終る様にすべきでしよう。

見学地の再検討

吉田（奈良）洞爺湖をバスで素通りしたのは不満でした。また登別から王子製紙工場までの見学コースはよくなかつた。

塩田（東京）都会地の者にはビール工場よりも、植物園や僻地学校の見学を長くして下さい。

芦田（京都）北海道の自然にのみ接するので、せめてバス一台で一時間位でよいから、開拓部落に行つて、土着の人達と語り合いたいと思います。

吉田（奈良）北海道に入るまでの内地の沿線コースのガイドブックが必要ですね。

佐藤（神奈川）雄大な狩勝、神秘な摩周湖は北海道の魅力ですから、是非コースに入れてほしいと思います。

平等な人員編成を

吉田（奈良）本年は人員の関係で三人がけは無理であつたが、三人がけという先入感があるので参加者から文句が出ました。

芦田（京都）私の列車は九州班と合流して全員四人がけだつたので誰も文句を言いませんでしたが、列車の人員編成を順序よくやらないと、次々に問題が起つてきます。

村山（福岡）各ブロックの参加人員を確定の上、平等に臨時列車を編成すれば、この様な問題は解決できると思います。

山本（理事長）七月に参加者が急増したのでデコボコになりましたが、来年度は根本的に周到な計画募集を行い、各列車の人員を平等に編成したいと思つています。

必要な車内設備の改善

芦田（京都）洗面所で水の出ない事があつて困りました。

宮本（愛知）貯水量がわかるようにしておけば、節約して使うから、次の給水駅までで水がなくなることはないでしよう。

塩田（東京）車内放送についてもう少し工夫してほしかつた。

芦田（京都）携帯マイクが一団に一個あると、集合やお知らせに便利と思いました。

吉田（香川）車内娯楽は、各県別に工夫して即席に行つたので、大変楽しいものになりました。

添乗員に一同感謝

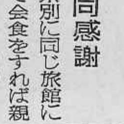
宮本（山口）県別に同じ旅館に宿泊し、大広間で会食をすれば親睦になつてよいと思います。

塩田（東京）層雲峡で泊つた宿の女中の足音が騒しく、定山渓の旅館では洋式トイレだつたので、かえつて不便でした。

石井（新潟）長い旅行では食欲が減退するので、サンドウキツチとかお握りなど、変つた弁当がほしいと思いました。

永井（事務局長）実施面を担当した近畿日本ツーリストについて御感想を聞かせて下さい。

参加者一同　旅行団に添乗された社員の方は、非常に良く働いて下さつたのでみんな感謝しています。



永井（事務局長）皆さんの御意見は、来年度の研修旅行には充分に生かしてゆきたいと思います。本協会の特別事業として先生方の修学旅行ともいうべきこの企画を更に拡大して進めたいと思いますのでよろしくお願いいたします。まだ色々お話がある様ですが、本日の座談会はこの辺で終ります。

第３回　写真コンクール入選発表

推せんは東京都の初田一郎氏

第三回研修旅行写真コンクールの審査は、十月十日午前十時から、日本橋の小西六写真工業株式会社本社で同社の木暮善美雄先生立会の下に、慎重な審査が行われた。その結果次の様な入選者が決定した。（敬称略）

推薦

「ソーラン踊」　東京都大島中学校　初田　一郎

特選

「別れて家路へ」　長野県緑ケ丘中学校　久保田義人

「晴れた日の昭和新山」　長野市西高校　伊藤　利子

研修旅行応募写真入選、佳作者

入選十二名（順序不同敬称略）

石川県宮保小	森下喜実雄
山口市陶小	内田　勉
神奈川県中郡	小塩　喜一
長野県緑ケ丘中	久保田義人
山口県国府中	浅川数之丞
群馬県川田小	見城　みき
香川県榎井小	小野貴美子
愛知県岩倉南小	吉野　彰
東京都向台小	永井　哲子
静岡県一番町小	村松　雅子
東京都三鷹第五小	大内　淑子
長野市西高校	伊藤　利子

佳作二十名（順序不同）

○久保田義人○浅川数之丞○吉野彰○白沢節○馬上加策○内田勉○泉恒夫○鈴木利彦○村松雅子○佐々木留己○伊藤一義○伊藤ツヤ子○新藤金一○伊藤利子○小野智佐子○前田稲作○大内淑子○燕木佳代子○林忠明○森下喜実雄

—九州旅吟—

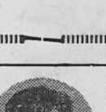
旅の句として思い出のままに

滋賀県滋賀郡堅田中学校　**中村　羊雲**

夏銀河　阿蘇噴く煙　真紅とよ（阿蘇）
横坐る少女馬上の　阿蘇炎昼に（阿蘇）
びろう樹やリルケの貝殻を　夏潮底に（青島）
熔岩直下一湾展け　夏潮澄み（桜島）
芙美子碑あり　花と熔岩の　灼くる影と（桜島）
火山灰煙り　郁子と　ザボンを買いたして（鹿児島）
マリア像　脚下少女　灼くる瞳を（長崎）
オランダ坂　ミサに　若きらの靴音す（長崎）
航涼し　九十九島が　掌に溜る（佐世保）

添乗員のお手柄

東京駅でスリを捕える



▼十日あまりの北海道研修旅行団に添乗して疲れ果てた小郷修君（近畿日本ツーリスト社員）が、帰路団員と一諸に東京駅に降り立つた途端「スリだ、泥棒だ！」の叫声を耳にした。ふり向くと一人の男が一散に逃げてゆく。とつさにその男を追いかけ、階段でころんだところを組みつき、うむを言わさず取押さえた。

▼「品物を返せばいいだろう」財布を投げ出してうそぶくスリを小郷君かまわず引立てて駅の保安官室に突き出した。スリは前科五犯の強か者の常習犯だつた。

▼財布の持主神藤氏（旅行団参加者）の喜びは勿論のこと、旅行団五〇〇名の小郷君や会社に対する讃辞は、列車が大阪に着くまで話題の中心となつた。

（写真は殊勲の小郷修君）

□　□

修学旅行
のお世話は
国鉄公認　近畿日本ツーリスト
本　社　東京都千代田区　国際観光会館内（23）5561
関東営業局　東京都千代田区駿河台メンソレビル（29）7771
関西営業局　大阪市天王寺区上本町六丁目（77）8551

新刊案内　限定出版につき売切近し
修学旅行の問題点と研究
A5版 264ページ　定価 300円　〒40円
最も新しい修学旅行
参考書の決定版！
★多数の事例に基いた修学旅行の問題点が出ている
★修学旅行の道徳指導、安全指導、各教科との関連がわかる
この一冊で最近の
修学旅行の動きがよくわかる
発行所　財団法人全国修学旅行研究協会
東京都千代田区神田神保町2の30　振替口座番号東京36337番

全国学校図書館設備充実運動も
いよいよ　あと二ケ月…
参加校に大特典！
とにかく、三角カードを一、〇〇〇枚お集めください。
詳細はお手許の黄色のチラシをごらんくださるか、本運動事務局にお問合せください。
全国学校図書館設備充実運動事務局